

日本医師アマチュア無線連盟会報

No.81

コロナ禍の中での MARS 活動の在り方

MARS 会長 JA7AOM 及川 忠人(岩手県盛岡市)

一昨年 12 月に武漢で発生した新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) により昨年 2020 年 5 月の 大阪 MARS 総会が延期となり、紆余曲折を経て、昨今では、COVID-19 感染拡大第 5 波が東京オリンピック開催後に異常な感染拡大を来しており、すでに全国規模での非常事態宣言を発出しても不思議ではない状況下にある中でこの報告を執筆しており、とても複雑な気持ちを持ちながら冷静さを失わないように心がけたいと思います。

MARS 会員諸先生方におかれましては、それぞれの地域の地域医療および新型コロナウイルス感染症への予防等の対応に日夜、ご奮闘されていることに敬意を表したいと存じます。加えて COVID-19 ワクチン接種の実施に伴いワクチン量の確保の困難さ等から地域による差異が大きな課題となってきました。岩手県でも様々な課題に直面しております。

さてオリンピック・パラリンピックの同時開催の方向にあるようですが医療逼迫の進行する中での開催のリスクはとて大きいと思われる。障害者の方々の準備されて来た視点も併せて万全の対策を準備して実行に移すべきであると思います。その点参加者の心情を

くみ取ることが必ずしも十分に出来ないことが在りうるとは思います。しかしながら生命を保全することを最優先に考え、クラスター等の予防に支援することが大切であることは論を待ちません。しかし昨今急速に拡大する医療逼迫の現状から、その限界点を明確にすることが求められていると思います。

岩手県の COVID-19 感染症患者の第一例は昨年 2020 年 7 月下旬に確認され、その後 10 月に数か所のクラスターの発生を機に感染拡大の状況が継続しております。また 2021 年 2 月には一旦収まったかに思えた状況でしたが、今春の感染拡大と複数のクラスターの発生がおさまりに難く、7 月頃からの COVID-19 の感染拡大がさらに激しさを増し、8 月 12 日には岩手県独自の非常事態宣言を発出して県民全体への感染拡大への予防策への協力を岩手県当局が呼び掛けている状況にあります。

昨今、MD ネットにおいて、ワクチン接種の各地域での動向を伺い知ることが出来てとても参考になり、大都市での感染拡大の状況が手に取るように理解できて、自分が現在奉職している法人運営に大きな学びの場となり、

MD ネットであるからこそ可能なことではないかと、感謝しております。

さて夏の時期は様々な歴史的な出来事を振り返ることが多い様に思われます。小生が医学生の際、お世話になった元岩手県医師会副会長の岩動隆一先生は太平洋戦争の時代のアマチュア無線の実態をお話しになり、戦時体制の国防無線隊という組織の一員として活躍されたとのことであります。その中の印象的に残った話題の中に昭和 20 年(1945 年)7 月 14 日の太平洋戦争末期にアメリカ海軍艦隊が釜石市の軍需施設や製鉄所への艦砲射撃にまつわる話でありました。艦砲射撃は甚大で壊滅的被害を釜石市の製鉄所や軍需施設および地域住民に与えたとの記録があります。岩動隆一先生は「当時国防無線隊の弘前、盛岡、釜石定時電信通信が突然入感ゼロとなり、この艦砲射撃の悲劇が起こったことをあとで知った」との話でとても印象的です。

幼少年時代自宅が釜石の五葉山を隔てて南方が小生の実家のある大船渡に居た母親が終戦前の釜石艦砲射撃の経験を「突然の轟音とともに地響きがして、どこに隠れたらよいか分からない、経験ない恐怖に襲われた衝撃的な状況であった。」と語ってくれたのです。艦砲射撃はグラマン艦載機に連動して目標設定して爆撃を行ったとの記録があります。

小生は昭和 20 年終戦子で、太平洋戦争は、知る由も無かった訳ですが、5 人兄弟の末子であったことで、幼少年時代に戦前のレコードを蓄音機で密かに「父よ、あなたは強かった」「愛国行進曲」「軍艦マーチ」等をレコードで興味深く聞くことが出来ました。母親は小学校教師、父親は地元農業高校の教師であり、

父親は当時のことを振り返り、学校教師の社会的地位が高く信頼も深かったこと、また母親は終戦後に使用していた教科書を墨で消して小学生に授業を行うことが何ともつらい経験であったことを話しておりました。

小学校時代後半はラジオ少年として鉱石ラジオ制作に夢中になり、真空管ラジオ作成から、中学時代にアマチュア無線免許を取得し、アマチュア無線機器の自作組み立てを夜遅くまで熱中した思い出があります。これも父親の理解と配慮があり、当時の中学生としてアマチュア無線送受信機を組み立てる体験は小生にとってはアマチュア無線をこれまで継続した原点となったように思われます。

岩手医大卒業して母校の第二外科脳神経外科に入局してまもなくの昭和 46 年(1971 年)7 月 30 日に全日空機・自衛隊機の衝突による全日空機墜落事故がありました。真夏の岩手山上空での悲劇が起こったのです。翌日初年兵医師として雫石の墜落現場に向向して御遺体縫合等の処置を体験しました、約 180 人の犠牲者があった史上最大規模の悲劇に言葉がありませんでした。岩手県医師会史によれば、岩手県医師会副会長の岩動隆一先生が自ら自宅にて 50MHz のアマチュア無線通信を確保されて、非常通信による電話不通の中の事故状況等の通信と衛生材料の確保に貢献して多方面から感謝された記録があります。岩動隆一先生は非常通信の実施する時期と状況の判断は最も難しい課題であり、多方面からの吟味による迅速な決断が必要であったと何うことが出来たことが想い出に残っておる懐かしいことであります。

医局生活で中々アマチュア無線に熱中出来ない時期がありましたが、岩動隆一先生は

小生にロータリークラブに入会を勧めて下さいました。よく事情はわからなかったのですが、丁度小生の所属している地域医師会会長高橋牧之介先生が西北ロータリークラブを設立することにチャーターメンバーとして参加することになり、ロータリークラブ・アマチュア無線クラブに入会することになり、沢山の友人を与えられて、現在も時々ROAR-Jのメンバーとして福井の岩堀先生(JE9RWF)にもお世話になっております。

時代のうねりの中でインターネット中継の電波例会が開催されるようになり、多少の悪いコンディションの中でも定時電波例会が1万2千回以上の継続達成しており、敬服の至りであります。

コロナ禍の中での活動については各局の報告に委ねますが、これからのMARS活動の方向性について、事前に検討すべき時ではあります。コロナ禍の感染拡大のピークが見えにくい現状にありましては、まず2019年度の活動についての、実務的報告を中心にこのMARSニュースに掲載して、次回2023年度の医学会総会への準備に繋ぐことが必要であると考えております。この件については井上文正先生(JL1BGP)に記念局等の準備を東條先生および天谷先生、相田先生にご協力頂き進めて頂きたいと考えております。これも新型コロナ感染症の終息時期の見通しが不明瞭な段階では、方向付けは今のところ困難であります。相互に情報交換しつつ進めて参りたいと思います。

昨今大阪の中島先生(JM3FUW)を中心に毎月1回ZOOM会議を行い自局の様々な活動の話題を紹介して楽しい気楽な情報交換の場をもっておりますので、沢山の方々の

参加をお願いしたいと考えております。また新潟の山本先生がWires-Xの通信を継続され、また姉崎先生は新しい通信方法のFT-8の経験等を紹介されております。

MARSの諸活動が少しでも前進するようなご提案ならびに提言を積極的に立案をお願い申し上げたいと思います。日常臨床活動の多忙で厳しい時間管理の中での有意義な活動に繋ぐための工夫が必要であります。一方地域医療の中でのCOVID-19感染拡大に対する予防医学的対応について多方面の地域団体との連携等を含めての活動も重要になって参ると思います。残念ながらこれからの具体的方策提言までの集約が不十分ですので、率直なご意見を頂ければ有難いと思います。厳しい世相が続きますが、長続きする降雨災害およびCOVID-19感染拡大への予防策等へのMARS会員相互の情報交換を盛んにしながら、MARSの活動のさらなる進展と発展を目指して着実に進んで参りたいと願っております。

我々の活動は日常にある平時の備えも重要であり、医師アマチュア無線連盟の活動がこのコロナ禍の中での各地域の情報交換の場として、各事業所、診療所、病院等の意見交換交流の場であること、そして、緊急予防体制の見直しも含めて我々の活動が楽しい趣味の範囲を超えて少しでも地域社会の多くの方々に役に立つ活動に繋ぐことが出来れば有難いと思います。あまり肩をはらずに、医師業務のひと時自分を忘れる楽しいアマチュア無線の趣味を与えられ、多くのことを直接学び知ることが出来ることをMARS会員の会員諸先生方に感謝申し上げまして、MARS会長としての挨拶に替える次第です。

MARS 会員都道府県別分類

J A 1 15局

東京都 JA1FF JA1BOW JF1SXY
 JK1AIN JL1BGP JP1HIS
 神奈川県 JH1IAA JE1TNL
 埼玉県 JR1CDJ JR1JIC JL1LRJ
 茨城県 JI1VAH
 群馬県 JA1KXT JR1SJD
 千葉県 JM1BIX
 栃木県 なし
 山梨県 なし

J A 2 9局

愛知県 JA2DQH JH2QBQ JR2GSI
 静岡県 JR2RWU
 岐阜県 JA2MTE JR2FGQ JR2GPR
 JS2BBE
 三重県 JK2ACI

J A 3 25局

京都府 JA3ASU JR3JJQ JF3BIE
 JF3ITN
 大阪府 JA3BQT JH3AEF JF3EKP
 JF3MTM JG3WSI JL3SIK
 JM3FUW JO3VKD
 滋賀県 JF3PMG
 兵庫県 JA3XED JH3GOB JH3QMF
 JF3LPM JO3RUL
 奈良県 なし
 和歌山県 JH3TCC JF3JON JI3CIN
 JJ3KUL JM3BCQ JN3ASW
 JP3NGG

J A 4 3局

岡山県 JE4EWM(exJA5LDZ)
 広島県 JH4DPL JH4UYB
 鳥取県 なし
 島根県 なし
 山口県 なし

J A 5 1局

香川県 なし
 徳島県 なし
 愛媛県 なし
 高知県 JH5KAJ

J A 6 7局

福岡県 JA6BMB JA6RQK JH6IBM
 JE6IUM
 大分県 JE6ICQ
 熊本県 JE6MRG
 宮崎県 なし
 鹿児島県 なし
 佐賀県 JR6EZJ
 長崎県 なし
 沖縄県 なし

J A 7 15局

青森県 なし
 秋田県 なし
 岩手県 JA7AOM JA7PPA JH7HVF
 JH7IIR JH7OLB JH7XGQ
 山形県 なし
 宮城県 JA7EVM JA7WTH JH7CAI
 JH7EQW JH7QFA JP7DMV
 福島県 JA7NME JO7XVL JP7FSO

J A 8 1局

北海道 JA8JDQ

J A 9 3局

富山県 なし
 石川県 JK1QLR
 福井県 JE9RWF JR9FQO

J A 0 3局

新潟県 JH0LME JR0NQU JR0QWW
 長野県 なし

_____は他エリアからの移動局

計82局 (2021年10月現在)

2023年日本医師アマチュア無線連盟総会

JL1BGP 井上 文正(東京都)

2023年4月21日(金)～23日(日)に東京で日本医学会総会が開催されることになり、ソーシャルイベント委員会から参加の意向について打診がありました。

2020年10月に第1回の委員会があり、日本医師アマチュア無線連盟として参加することにしました。

以下の2点の内容で申し込みました。

① 日本医師アマチュア無線連盟総会
2023年4月22日(土)

都内のホテル予定

② 特別記念局 8JnM の運用

前回名古屋総会で 8JnM を準備し、運用していただいた JH3AEF 東條先生、JA1KXT 相田先生、JI1VAH 天谷先生方を中心に東京総会の記念局を準備していただけるようにお願いしたいと思います。

以上の2点について JA7AOM 及川先生にも連絡して了承していただきました。

先生方のご協力をお願いします。

新型コロナウイルス感染拡大により、全国で緊急事態宣言が出されており、日本医師アマチュア無線連盟総会を開催することが困難になっているため、総会での議決を経ない状態で、準備を進めることとなりますが、ご理解頂ければ幸いです。

2021年8月の時点では、新型コロナ感染症の拡大が広がっており、収束の見通しが立たない状況ですが、2023年までには何とかなるだろうと期待しております。

今後詳細がはっきりした時点で、皆様の参加についてご案内させていただきます。

総会で先生方とアイボール QSO できることを楽しみにしております。

2019 日本医学会総会記念局8JnM経費報告

JI1VAH 天谷 龍夫 (茨城県日立市)

現在会計理事不在のため、当局がお預かりしている通帳から記念局関係の支出を抜き出して報告いたします。これ以外で、出費を負担されている局がございましたら連絡お願いいたします。

免許交付費用

岩堀先生 (68, 860円)

| | |
|---------------|---------|
| 北陸4県申請書取得、高速代 | 68, 320 |
| 振り込み手数料 | 540 |

東條先生 (53, 250円)

| | |
|-----------|---------|
| 各総通局訪問交通費 | 37, 110 |
| 各総通局印紙代 | 12, 900 |
| 各総通郵送費 | 2, 700 |
| 振り込み手数料 | 540 |

記念局運用費用

天谷先生 (37, 614円)

| | |
|-----------------------|---------|
| アンケート郵送代 (含む返信切手) | 4, 674 |
| 振り込み手数料 | 540 |
| JARL 記念局QSL転送申請 (3局分) | 32, 400 |

QSL DS印刷 配布費用

相田先生 (287, 227円)

| | |
|--------------|---------|
| QSL印刷 | 96, 973 |
| DSステッカーデザイン料 | 30, 000 |
| ステッカー郵送料 | 15, 510 |
| 振り込み手数料 | 540 |
| キュービック印刷代 | 22, 875 |
| キュービック印刷代 | 39, 030 |
| キュービック印刷代 | 51, 475 |
| アドプリント印刷代 | 14, 830 |
| 振り込み手数料 | 324 |
| QSL郵送料 | 15, 130 |
| 振り込み手数料 | 540 |

会場局運用費用

柴田先生 (60, 000円)

| | |
|--------|---------|
| 会場局運営費 | 50, 000 |
| 会場局運営費 | 10, 000 |

計 506, 951

日本医師アマチュア無線連盟

7M (40m) ロールコール

毎週水曜日 AM 6 時 30 分から 7.150MHz
 今回は令和 2 年 1 月から 3 年 9 月まで

| 局名 | コンタクト回数 |
|--------|---------|
| JA1FF | 21 |
| JA1KXT | 3 |
| JR1SJD | 14 |
| JR1CDJ | 31 |
| JL1BGP | 19 |
| JR2RWU | 1 |
| JL1LRJ | 4 |
| J11VAH | 24 |
| JH2QBQ | 38 |
| JH3AEF | 63 |
| JF3JON | 8 |
| JG3WSI | 55 |
| JM3FUW | 6 |
| JA6BMB | 35 |
| JE6EZJ | 59 |
| JA7AOM | 58 |
| JH7HVF | 65 |
| JH7QFA | 74 |
| JP7FSO | 57 |
| JE9RWF | 39 |
| JH0LME | 2 |
| JH0NQU | 52 |

今回はコロナ下の令和 2 年 1 月今年 7M も 6 時 30 分からの時間帯は太陽の黒点ゼロの日が続きお空のコンディションは昨年度と同じ、パワーを入れても電波は宇宙の彼方に消えて行くだけで今年の 1 月末からは全くコンタクト出来ない日が 14 日も。

7 から全国的にコンタクト出来なかつたのは 1 2 回程度、何時もの朝の時間帯だけで無くてすべての時間帯でそんな感じ。

それでもローカルスキップの中、JH2QBQ さん JR6EZJ さん JH3AEF さんに常時応援を頂きました。

コンタクト回数ですが当局が QRT したまた多少の聞き逃しも有る様でその辺は参考数字として。

今年も何時もの時間帯、お空が賑やかになる事を期待しております。

令和 3 年 9 月 12 日

以上 22 局

MARS 7M キーステーション

JH7QFA (渡辺孝志) 記

80m MARS-Net 報告

de JA1KXT 相田 信男(群馬県渋川市)

§. 80m Net

・毎週水曜日 0600～0630JST(ただし0515頃から数局のラウンド・ラグチュー開始)

・3.565MHz ± 3KHz(最近はネットを知った方々が周波数を空けてくださる傾向)

・MC は JA1KXT(群馬県渋川市)。一巡毎に check in をとりますが適宜 BK もどうぞ。

§. 2019 年度

・2019.4.4.から 2020.3.26.の間、52 回開催

・参加局: JR1CDJ, JR1SJD, JI1VAH, JL1BGP, JL1LRJ, JH3AEF, JH3GOB(やや珍局), JF3MTM(ほぼ珍局), JF3LPM(チョー珍局), JF3JON, JA6BMB(珍局), JR6EZJ(珍局), JA7AOM, JH7HVF, JH7QFA, JP7FSO, JR9RWF, JH0LME, JR0NQU, JA1KXT

・記念局運用の最後の1カ月、8J2M/1 渋川市(op.KXT), 8J9M(op.RWF), 8J9M/1 日立市(op.VAH), 8J0M(op.NQU) のネット参加があった。

・2019.11.に入ると参加局数の微妙な減少。続いて12月4日に13局参加かろうじて全国 QSO。11日は0620JSTに漸く59-59となったがそれまでの時間14局で苦勞。が18日にはついにバンド開かず辛うじて9局確認。25日3週間ぶりに回復。

2020年になり元旦が水曜日だったため3局のみチェックイン、他にも QRZ?あり未確認。

1月8日6エリアまでを含み久しぶりに開けた。が15日は NG condx で8局 QRK2～3。翌週

も同様7局のみ確認。29日全国降雪 QRN□で4局のみ。2月5日幾分回復したが QRK3～4。12日同様。19日久しぶりに一応のラウンド QSO 成立。26日0610に開き19局ラウンド成功。3月4日 vy FB condx。3月11日9年ぶりの3・11にあたる。

§. 2020 年度

・2020.4.1.から 2021.3.31.の間、52 回開催

・参加局: JR1CDJ, JR1SJD, JI1VAH, JL1BGP, JL1LRJ, JR2GPR(チョー珍局), JH3AEF, JF3JON, JA7AOM, JH7HVF, JH7QFA, JP7FSO, JR9RWF, JH0LME, JR0NQU, JA1KXT

・2019年度は年末年始のいつもの時期に、con dx が NG/Open を隔週に入れ替えて繰り返すほどの不安定状態で、しかもこの全体期間は少し長期に及んだという印象:—12月2日は無理やりラウンド達成の感。9日にはバンド中ギャーピーとすごいノイズだが、翌16日ともに0604JSTに漸く開けた。ところが新年早々1月6日は QRK2～3で辛うじて QSO。翌週回復したにみえたが20日は全くダメに近い。27日に回復したかと思ったら、2月3日はほぼダメで JA7AOM に MC を交代。10日には改善。このままオープンかと予測すると3月3日急激に悪化。そして翌週以後に漸く春を迎えた。

・2020.4.頃から、ネット上の話題はもっぱら COVID-19、またワクチン接種状況に関するものになっていった。加えて、どうも「思い出話」が多くなってきた感もある。

§. 2021 年度上半期

・2021.4.7.から始まり 8.26.まで 33 回開催。

別表の通り参加状況を記してみた。80mでは

「超ド級珍局」であった JA1FF が今や徐々に雑魚に近づきつつある。嬉しい限りだ。

(2021.8.25.記)

表：2021年度上半期 参加状況

| | JA1FF | JR1CDJ | JR1SJD | J1VAH | JL1BGP | JL1LRJ | JH3AEF | JF3JON | JM3FUW | JA7AOM | JH7HVF | JH7QFA | JP7PSO | JE9RWF | JH0LME | JR0NQU | JA1KXT |
|------------|-------|--------|--------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 2021年4月7日 | | | | 0 | 0 | | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | 0 |
| 2021年4月14日 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 |
| 2021年4月21日 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2021年4月28日 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | 0 |
| 2021年5月5日 | 0 | 0 | | 0 | 0 | | 0 | | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 2021年5月12日 | | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2021年5月19日 | | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2021年5月26日 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2021年6月2日 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2021年6月9日 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2021年6月16日 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2021年6月23日 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2021年6月30日 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | | 0 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2021年7月7日 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2021年7月14日 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2021年7月21日 | | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2021年7月28日 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2021年8月4日 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | 0 |
| 2021年8月11日 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2021年8月18日 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2021年8月25日 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

MD CW NET

J11VAH 天谷 龍夫

2019年5月から開始したMD CW NETもすでに2年半が経過しました。1度も休むことなく続いています。これもMARS CW各局のおかげと感謝しています。キー局としては忘却や遅刻しないよう細心の注意を払っているつもりです。

就寝時間の早いMARS各局には申し訳ありませんが、休まず続けてこられたのは、開始時間を午後10時からにしたことが大きいと思っています。金曜日は意外と医師会関係の仕事が入ることもあり、9時スタートでは帰ってこられない日もあります。例えば水戸で県医師会の会議があっても10時までには高速道路で何とか戻ってこられます。

わずか15分ほどで終了するロールコールですが、適度な緊張感があって、キー局も楽しませていただいています。

昨年は、朝のSSBでお世話になっているJR1SJD局もチェックインしました。JR1SJD局のCW信号は非常に貴重かと思えます。また、11月には、JK1QLR/9 長瀬先生もチェックインされました。金沢の官舎ベランダから仮設アンテナでQRVされたようで、信号は弱いながらもしっかり届いていました。その後、JK1QLR/9 輪島など移動運用でチェックインされています。今年は、1月1日にJA1FF局がチェックインされました。ご本人は、30年ぶりのCW運用であったとコメントされていました。朝のSSBのMD NETでは時々お声を拝聴していますが、JA1FF局のCW信号も大変貴重なもののように感じました。

当局は、金曜日は、21時40分頃から3.526MHzをワッチし始め、大陸のSSBの被り、国内の和文局が近くに出ているかチェックしています。金曜日であってもUゾーンのコテストの日もあるようですが、多少の混信があってもCWは帯域が狭いですから何とかなります。あまり混信がひどいときは、300Hzのナローフィルターをかけてしまいますので、ドンピシャのCW信号以外は聞こえなくなってしまいます。

一度、交信中に「AS」を打ってきた局がいました。教科書的には、(この周波数使ってます)の意味ですが、打ち方によっては、(お静かに) (うるさい)なども聞こえます。ちょっと上の周波数を使っていた局のようでしたので、「QRL?」(お使いですか?)を打ったら「UP」(上へ行ってください)と打ってきました。UPではもっと混信しそうなので、「QSY DWN」(周波数下に移動します)を打って、各局に下がってきてもらいました。「AS」「QRL?」「UP」「QSY DWN」たった14文字だけの会話ですが、短い符号に込めたメッセージのやり取りもCWの面白いところです。

チェックインだけでなく、各局途中でコメントを送信下さっても大丈夫です。和文、欧文どちらでもOKです。JH7HVF 菊池先生の和文もだいぶ上達してきました。毎週打つことで自分の言葉になっていくようです。

これまでの MD CW NET IN 局
(MARS 会員)

JA7AOM JH7HVF JA7WTH JP7FSO

JA1KXT JL1LRJ JR2GPR JH3AEF
JM3FUW JF3MTM JF3JON JH3TCC
JF3LPM JR1SJD JK1QLR/9 JA1FF
JI1VAH

コールしてきた一般局

JA7TJ JA1ORM JR6HK JR1AIA
JJ3LXM JA2DHF JA7ARW JS2DJM
JR0RBY JA6JHH JN1MET JA0IPT
JP7KUE JH2VEP JQ2VGG 7N3WRE
JA1FVJ JN1RNP JA7BWV JI7RRS
7K3VZI JM1BNF JL1EEF JA3NHW
JA1KRU RN0JT HL5JZ

現在下記のような様式で行っています。毎週
金曜日 2200JST 3.526MHz付近

CQ MD DE JI1VAH NW CALL M
D STN

FRM NORTH BT

JA7AOM PSE K

DE JA7AOM GE UR 599 BK

BK DE JI1VAH GE UR 599 BK

BK JI1VAH DE JA7AOM TNX GL

73 TU E E

R TNX HPE CU AGN 73 TU E
E

TU E E

JH7HVF PSE K

DE JH7HVF ……以下同様に続きます

北から順番にコールし、最後の局までコール
しましたら

CQ MD DE JI1VAH K 2回 その
後 一般向けに

CQ CQ DE JI1VAH K 応答な
ければ

TNX ALL MD STN NW QRT AR
DE JI1VAH 73 TU E E

その後各局のフリートークですので、各局自
由にコールして交信してください。

CWは苦手という局も自分のコールが打てて、
自分のコールが呼ばれたのがわかる局はぜひ
チェックインお願いします。レポート交換のみで
大丈夫です。呼ぶ順番は北からですので安心
してご参加ください。

CU IN MD CW NET DE JI1VAH

MARS 月例 ZOOM ミーティング

JM3FUW 中島 静一(大阪市)

毎月第2水曜日の21時から、オンラインミー
ティングを開催しています。

2020年の6月から試験的に開催し現在は定
例となっております。参加局は毎回8局前後
で、話題は各地域のコロナウイルス流行情報
や、近況報告、旅行の話、蝶の話(腸ではあり
ません、butterflyです♪)、植物の話、自作

オーディオやマイコンの話、自作アンテナの話、
無線のコンテストの話、釣りの話、etc、話題
の種類は何でもありになっています。

接続先は開催の都度MARSのメーリングリスト
に掲載させて頂いております。

PCでもスマートホンでも接続できます。

三条市医師会准看護学院訪問

JR0NQU 山本 賢(新潟県三条市)

当時、良質な医療を提供する体制の確立を図るための第6次計画(2013～2017年度)(5年ごとに改定)

医療事業の経営主体を法人化することで、医療の永続性を確保するとともに、資金の集積を容易にし、医療経営の非営利性を損なうことなく、医療の安定的普及を図るため、医療法により「非営利性の医療法人、新しい医療法人類型」が創設された。その体制を構築するため、患者等への医療に関する情報提供の推進、医療計画制度の見直し等を通じた医療機能の分化・連携の推進、地域や診療科による医師・医療専門職不足への対応等の措置が求められた。

本日は私どもの病院に経済連携協定(EPA)に基づくインドネシアからの看護師候補者受入で、来県したリアさんとフェルナンデス君の同席を頂いて、日本の看護師への夢をテーマにテーブルスピーチを拝聴したいと思います。インドネシアの教育制度は日本と同様、6・3・3の義務教育がありパンチャシラ(Panca - Sila) ①神への信仰 ②人道主義 ③インドネシアの統一 ④民主主義 ⑤社会主義 を教える日本で言う道徳のような授業があります。大学は4年制となっており、本日の2人は教育に熱心なご家族のもと、最高学歴を経て本国では看護師の専門家の方々であります。

彼らは来日後、外務省や経済産業省の外郭団体の施設で半年間日本語などの研修を受け、最大の課題である看護師国家試験に合格することを目標に、午前中は患者さんの食事介護な

どの仕事をし、午後からは資格取得に向けて勉強しています。

彼等には3年以内で資格取得しないと帰国しなければならない重圧があります。日本の国家試験を勉強するためのインドネシア語に対訳された本格的なテキストがない中、日本の学生と一緒に模擬試験では10番以内の成果をあげ合格が期待されます。

しばらくは三条の住民でおりますので皆様どうぞ温かく見守っていただきたいと思います。

●ヤレドフェブリ アンフェルナンデス君

皆様こんにちは。本日はお招きいただきまして、どうもありがとうございます。

三条市医師会准看護学院の皆様にお会いできて嬉しく思います。

私の名前はヤレドフェブリ アンフェルナンデスと申しますが皆様にはフェルナンデスと呼んでもらっています。今年の2月16日で26歳になりました。私のふるさとはインドネシアのジャカルタです。私は4人家族で2人兄弟の兄です。看護学校にいた時は私の夢はアメリカもしくは日本で看護師として働きたいと思っていました。アメリカ、日本は先進国だし医療技術が高く、進んでいます。そんな国はずばらしいと思います。私は看護学校卒業した後、約4年間ジャカルタの心臓専門病院で働きました。今回のIJEPAの事業を知り受験しました。様々な予



備テストや交差マッチングがあり、クリアできるかドキドキしていましたがマッチングできて本当に良かったと思います。

平成20年の8月7日に来日しました。6ヶ月間の日本語研修を名古屋で受け、平成21年の2月13日に三之町病院に来ました。やっと日本に来ることができとても嬉しく良かったと思います。だから感謝の気持ちを持って勉強や仕事を一生懸命頑張っています。そして看護師国家試験に合格して日本で働きたいと思っています。

私の母は看護学校の先生です。私の夢は母と同じ看護師の先生になりたいと思っています。

それには日本の大学に入りもっとたくさん勉強し夢を成し遂げていきたいです。

この様な機会を頂きどうもありがとうございました。これからもよろしく願い致します。

●リア アグスティナさん

皆様こんにちは。はじめまして、私はリア アグスティナと申します。インドネシアのジャカルタから来ました。どうぞ宜しくお願いいたします。



三条市医師会准看護学院の皆様におあいできて嬉しく思います、どうもありがとうございます。私は4年前、インドネシアのインドネシア看護大学を卒業してから、2年2ヶ月間位看護師として働きました。昔から私の夢は留学する事です。そのため、インドネシアでは一生懸命働きながら英語を勉強しました。しかしなかなか留学のチャンスはきませんでした。私にとって、日本に来るのは、ぜんぜん考えていませんでした。だ

から日本へ行く前に家族や友達からこの事をよく聞かれて「それは本当ですか、心の準備が出来ましたか」と尋ねられます。其の質問に対して、自分の考えは、それは私の縁かもしれません。この事を通して私の夢を追求することができると思ったから日本に来ました。2008年8月に日本に来て、半年間位、名古屋で日本語を勉強しました。そして去年の2月に新潟に来ました。私にとって日本に来たのは本当によかったと思います。例えば人が優しく衛生的できれいな環境だと思います。ここに働けるだけじゃなくて、日本語の勉強もできるし、文化や技術も勉強することができると思います。今、三之町病院で看護助手として働いています。看護師国家試験を受けるために、毎日病院で働きながら日本語の勉強や専門看護の勉強をしています。今年の看護師国家試験に参加しました。発表は今月の26日です。もし、試験に合格したら本当にうれしいです。私の考えは、もし免許をとれる場合は、看護師として働けますが、もっと大きな責任を持たなければならないのです。そのため勉強をもっともっと頑張らなければならないと思います。試験に合格した場合は、看護師として働いて、もしチャンスがあれば専門看護師の修士号を取りたいです。いつも私が考えている事は、人生は短くとも貴重です。だから希望と夢に対して諦めないで、いつも頑張ろうと思っています。神様にいつもお祈りして感謝しています。皆様にも色々なサポートを頂いて、心から感謝しています。

本日は、つたないお話を聞いていただき、どうもありがとうございました。

・・・2010 三条市医師会准看護学院学生さんとの交流

おくび(曖気)ゲップ 含嗽(がんそう)ウガイ 帯下(たいげ)オリモノ 眩暈(げんうん)メマイ・フラツキ この様な日本人でも解らないような漢字(言葉)を英訳して理解しなければ試験は受けられないそうです。

約100名の EPA 看護師候補生を受験、合格



2010. 04. インドネシア公使 社会医療法人嵐陽会
三之町病院へ表敬訪問

者は3名であった。その内、2名が彼らであった。

当時、彼ら2人は、美智子皇后さまから皇居に招かれ、お言葉をいただいた。

お二人とも体に気を付けて頑張って下さい。



2010. 08. 三条市医師会准看護学院訪問

日本医師アマチュア無線連盟(MARS)の活動と入会方法について

MARS は、1977年(昭和52年)に創設されたドクターハムの親睦のための団体で、既に44年の歴史を持ち、次のような活動を行っている。

1) 総会と懇親会

毎年4～5月の土曜日の午後、全国各地で総会と懇親会を開催している。

2) 毎週水曜日の朝 3.565MHz LSB (06:00～06:30 byJA1KXT) 及び 7.150MHz LSB (06:30～07:00 byJH7QFA)、毎週金曜日の夜 3.526MHz CW (22:00～byJI1VAH) 付近及び WIRES-X #48682 の JR0NQU ルーム(22:15～)でロールコール(MD ネット)を行っている。

3) 日本医師アマチュア無線連盟会報(MARS ニュース)を毎年発行している。

4) MARS 医学アワードおよび MARS 医学アワードⅡを発行している。

5) クラブ局(JM1ZZM)を設置している。

6) 日本医学会総会記念局(8JnM)を、医学会総会開催年に設置・運用している。

7) MARS のホームページを開設している。

URL は <http://www.jmars.jp/>

8) MARS メーリングリストを開設している。

加入申請は、jh3tcc@jarl.com まで。

事務局: 〒028-7303 八幡平市柏台 2-8-2

東八幡平病院内

日本医師アマチュア無線連盟

電話 0195-78-2511

F A X 0195-78-3437

E-mail tadato@rnac.ne.jp

会費 : 入会金 5,000 円、年会費 8,000 円

入会方法 : MARS ホームページの TOP ページから入会申込書を手しご記入の上、事務局 まで E-mail にてお送りください。

会長 及川 忠人 (JA7AOM)

原生の森

JI1VAH 天谷 龍夫

去年の会報には、相互運用協定によるZL(ニュージーランド)からのアマチュア無線運用について書きましたが、今年はまだひとつのZLの魅力、キャンプ&フライフィッシングについて書きます。

人生の舟を軽くしな
いるものだけを積み込んで
くつろげる我が家とささやかな喜び
一人か二人の真の友
愛する人に愛してくれる人……

これは今回の釣りに同行していただいたニュージーランド在住のSさんのホームページの冒頭にある小説家ジェロームの一節である。僕自身このところ様々ながらみにがんじがらめになり、人生の舟もどっぴりと重く、沈みかけていたとき、Sさんのホームページの冒頭の言葉は心に響いた。Sさんは、釣りをするためにニュージーランドに渡り、そのまま居着いてしまった経歴を持ち、今はフリーのライターをされているが、しばらく前までは、ニュージーランドの釣りのプロフェッショナルガイドをされていた釣りのプロ

である。

今回のメンバーは、脳外科医 N と私、その S さんの 3 人で、ニュージーランド北島の原生森を流れる川をテントを担いで釣り歩こうというものである。

前半の 3 日間を、晴天のナルロ川で心行くまで楽しんだ私たちは、残り 2 日をどう過ごそうか相談していた。帰国日は朝 3 時起床、ロッジを 4 時出発で、空港のあるオークランドまで約 400 キロのレンタカードライブが待っているため、なんとしても 2 日目は、夕方までにベースのロッジまで帰らなくてはならない。そのためには最終日の釣りは日帰りで計画したほうが安全である。でも、そうすると、最後の 2 日間とも日帰りとなり、遠出はできない。やはり、ここは初日ヘリコプターで飛んで、テントに泊まって、最終日の夕方ぎりぎりにヘリコプターで迎えにきてもらうのが、釣りとしては充実している。問題は天気である。最終日、もし天候がくずれ、雲が低く立ち込めたらヘリコプターは飛ばず迎えには来られない可能性もある。



さんざん議論した末、出した結論は、天候次第で臨機応変に迎えにきてもらうことにし、一泊

分の食料、衣類、テントを背負ってヘリコプターで30分ほど飛んで1500メートル級の山1つ越えたワイアウ川に降ろしてもらったことになった。最終日の天気予報が悪くなりそうならその前日の夕方6時に迎えにきてもらう約束をし、晴天の中、ワイアウ川の中洲に3人は降り立った。



この川は釣りだけで入ることは禁止されている。狩猟のために入山し、狩猟に飽きたので釣りをする、というのなら許可されているニュージーランドでも特殊な川である。そこで、ライフルを背負っての釣りとなった。ニュージーランドの狩猟は1年中許可されていて、むしろ、シカは林業にとって害獣とされているので、多くのハンターが数日間単位でヘリコプターを使い山に入る。ピストルの所持は禁止されているが、ライフルは簡単に許可が下りるらしい。

中洲で去り行くヘリコプターを見送った3人は、瀬を渡り、森のなかの高台にある大きな広葉樹

の根元をテント場とした。水はけも良さそうだし、万一川が増水しても安全である。周りには人の侵入を一切拒む樹林帯で、まさに原生の森そのものである。

そんな森の中を流れるワイアウ川も不思議な川であった。めったに人の入ることのない原始の川は、規模としては、東北の小河川といった感じで、釣りをしているけど違和感はない。おおきな違いは魚影が濃く、どれも大きいということである。透明度は岩石の影響でそれほど高くはなく、河原には多くの堆積岩がころがっており、そのなかに貝の化石を含んだものが多い。堆積岩の岩盤地帯を流れる川は、砂岩やレキ岩を侵食しながら流れるので、火成岩地帯を流れる川に比べて薄く濁っている。その分、魚の警戒心も低く、あまり遠投しなくても魚は毛鉤めがけて全身を現すような派手な出方をする。



瀬で掛けた虹鱒を針をはずすために大岩の上に立ち足元に寄せていたら、急に重くなった。糸を引っ張り水中を覗いてみると、ビールビンほどの太さの大うなぎが、虹鱒に噛み付いていた。そして、強烈な力で岩の下に引き込もうと後ずさりはじめた。糸の太さは3X(いわゆる1.2号)でそう簡単には切れないはずなのに、うなぎの引く力はものすごく、3Xの糸をぶち切って虹鱒をくわえて岩の下に消えてしまった。

ニュージーランドでは、川の魚にとっての天敵

が大うなぎである。前半に行ったナルロ川でも、淵で虹鱒を掛け、魚とやり取りしていると必ずといていいほど、2メートルもある大うなぎがどこからともなく出てくる。掛けた虹鱒が60センチ越えているのだから、それを食おうとするやつもバカでかいのである。ニュージーランドではうなぎを食べる習慣があまりなく、たまに燻製にして食べるくらいなので、うなぎは川の最終捕食者として君臨している。日本なら天然うなぎとして乱獲され、とっくに絶滅してしまっているかもしれない。



対岸の森の中で、ライオンの吃りのようなただならぬ音が聞こえた。シカの甲高い鳴き声は時々聞こえていたが、異質の捻り声に一瞬緊張した。Sさんの話では、野生のブタとのこと。いのししに似た野生のブタも狩猟の対象になっているようだ。ニュージーランドには熊など人を襲う動物はまったくない、毒蛇もない。そういう意味では日本よりはるかに安全である。

自分たちがいる場所を客観的に眺めたら驚くだろう。青木ヶ原樹海の何十倍もの広さの森の中におそらく人間は自分たちだけかもしれない。でも、孤独感はまったくない。あるのは自然との一体感だけである。日本に置いてきたしがらみを一切忘れ至福の時間が過ぎていった。

夕方となり、川の遡行をやめ、朝降りた中洲

へ戻るため川を下り始めたとき、低くなってきていた空から雨が落ちはじめた。腕時計に組み込んだ気圧計が下がりはじめている。低気圧がこっちに向かっているのかもしれないと思った。それなら、今日中にヘリコプターに飛んできてほしい。中洲で雨の中、6時半までヘリコプターの飛来を待ったが、来る気配はなく、仕方なく瀬を渡ってテントの設営にかかった。



Sさんはさすがプロフェッショナルガイドである。あっという間にテントを張り、フライシートを掛け、川に水汲みにいってしまった。飲み水はもちろん、料理用も川の水を浄水器にかけ使う。汲みたての川の水はやや濁っているが、浄水器を通るときれいになり、100パーセントの寄生虫と99.9パーセントのバクテリアは除去されること。残り0.1パーセントは自分の免疫力でろ過すること。この日の夕食は、トン汁、白米、きんぴらごぼう、食後にあんころもちのデザートである。いずれも、お湯を注ぐだけの乾燥食品であるが、どうしてどうして、一流料亭でも味わえないなかなかのものであった。

テントをたたき雨の音が強くなった。腕時計の気圧計がさらに低い気圧を示すようになっている。どうやら、本格的な低気圧がきているようだ。

みんなそれぞれのことを考えていた、脳外科医Nは、低気圧が居座ってしまったら、3-4日

はヘリコプターは飛ばず、完全に缶詰めになることを心配していた。私は当初は、のんきに明日の釣りのことを考えていた。それも、強まりいく雨音とともに希望も薄れ、予定通り帰れなくなった時のことを考えはじめていた。Sさんはというと、何事も無かったかの如く、いつも余裕の表情で、そのことがどれだけ心強かったか。

Sさんはつい先日、別の川でガイドをしていて大雨にあい、徒渉できなくなり3日間テントの中で食料もなく、増水した川で釣った魚を食べて飢えをしのいできたばかりなのだ。釣った魚を効率よく栄養にするには、焼くより煮て食べたほうが脂も摂取できていいとのこと。この川には大うなぎがいるから、あの1匹でも取れば、1か月は食料にこまらないうら。そんなことを考えながら夜10時すぎに一人用のテントでフライシートを打つ雨音を聞きながら寝袋に入った。

朝6時に目が覚めた。雨脚はそれほど強くない。これなら、ヘリコプターも飛んで来られるかもしれない。そう思いつつテントの中でボーっとしていると、また雨が強く降り出した。Sさんも起き出して、真っ先に川の様子を見に行ってくれた。昨日、簡易水位計として岸边に棒を突き立てておいたそうで、さすがである。川は茶色の濁流で今のところ約20センチ強の増水である。中洲は水没しはじめているが、ヘリコプターの降りるスペースはまだ残っていると、何事も客観的に把握しないと判断を誤る状況である。ヘリコプターが飛来しても、着陸は中洲にしかできないので、これ以上増水したら、我々が中洲に渡れない可能性もある。最後は泳いで渡ればいいのかという事となった。幸い、テント場は中洲より上流にあり、流されても泳ぎ切れれば中洲である。ヘリコプターに乗ってしまえば、30分でヘリポートなので、着替えもできる。

ここで、ザックを背負ったままの泳ぎ方のレクチャーを受ける。ザックを背負ったままのほうが浮力がつき安全とのこと、ただし、腰ベルトで完全に体に固定してあること。ドイツから来ていた女の子がトレッキングをしていて滝壺に落ちてしまったが、ザックが浮力になって助かった話をしてくれた。

パスポートや航空券、車の鍵など絶対に流されては困るものを防水の袋に入れ、万一不測の事態になったら捨ててもいい物と分けてパッケージするように指示された。このとき一番大切に思ったのが、飲み終わったペットボトルの空の容器であった。これをザックに詰めることによって万一流された時の浮力になるのである。捨ててもいいパッケージには、カメラやビデオなど高級機器が入れられた。これが人生の舟なのか、状況によって価値観がまったく異なるようである。

Sさんの話では、状況がいつまで続くか予想できないときには、残りの食料は極力食べないことだそうで、この日は朝から、ビスケットとココアと少量のチョコレートで食事を済ませ、いつ聞こえるかわからないヘリコプターの飛来音に耳を澄ませていた。もっともこういう状況下では空腹感はまったく来ない。

もし、このまま閉じ込められたら、月曜日の外来診療はどうなるのか。それよりも、何の連絡もなく成田に帰ってこなかったときの家族の心配、職員の混乱、連絡の取りようのない現状。弱まらない雨脚と、森独特の湿気、これからの不安、無限に長い時間。ややもすると重苦しい空気に押しつぶされそうだが、そこはバカが付くほどの根っからの釣り好き、持ち寄った毛鉤を並べながら、もし、5本だけ持って釣りに行くとしたらどれにするか？ たわいもない釣りの話をしてい

るときが時間を忘れられるときでもあった。

朝から8時間が過ぎ、午後 2 時を少し回った頃である。S さんが突然、トイレとって合羽を着てテントの外に出た。ついでに川の状況も見てくると、高台から川の中に降りて水位を確かめていたときである。いきなり川下からバリバリとヘリコプターの爆音が響いてきた。雨も強く、かなり雲は低い、なんとか我々をピックアップするために飛んできてくれたのである。ちょうどその時 S さんは川の中に立ち込んでいて、真上を通過したパイロットに合図を送ることができた。もし、3 人ともテントの中にいたら、パイロットからは我々の姿は確認できず、通りすぎてしまったかも知れない。なんというタイミングの良さであろうか。重苦しいものが一気に吹き飛び、大急ぎでテントの撤収となった。フライシートもグランドシートもびしょ濡れのまま無理やりザックに押し込んだ。こんな気持ちでテントをたたんだのは初めてである。

中洲は水没し始めているが、ヘリコプターは、昨日 3 人を降ろした同じ場所に着陸してローターを回したまま我々を待っている。最後の難関の中洲までの徒渉であるが、幸い泳がずに慎重に渡ることで中洲に上陸できた。



ヘリコプターに乗った。ベルトもした。会話用のヘッドフォンもした。エンジン音が高鳴り、離陸した。これで帰れると思った。眼下の川は濁流

で、昨日降りた時とはまったくの別の表情を見せていた。これから高度を上げて、南側の山を越えなくてはならない。

雲が低い。ヘリコプターにとって視界が利かないことは致命的であるらしい。飛び立つ前、パイロットが我々の持っている 5 万分の 1 の地図を真剣に見ていた。視界が悪いと、稜線に張ってある高压線に触れることがあるらしく、送電線の位置の載っている地図が要るそうだ。

上昇するも行く手を雲に阻まれ、視界の効く東方面へ迷走することになった。何度か尾根を越えようと南に向きをかえるのだが、一つ尾根を越えると、次の尾根は雲の中だった。いきなり視界はホワイトアウトし、何も見えなくなり、かなりの恐怖である。仕方なく高度を下げ視界を確保できる方向へと進んでいく。

東へ東へと流されるように飛んでいき、やがて森が切れ、牧場となった。民家もみえて、細々とした道が見えたとき、これで這ってでも帰れると思った。人間の営みが見えたときようやく脱出できたことを実感した。

こちらの気持ちと裏腹にパイロットは困っていた。現在位置が分からず、何度も風景から位置を読み取ろうとしていたが、自分たちの位置が把握できていないらしい。いきなり民家の庭先に降りて、住人に現在位置を聞き、また飛び立った。日本で空から道を聞きに降りてきたらニュース沙汰になるだろうが、ニュージーランドではヘリコプターは日常使われる交通機関なので、誰も驚かない。

膝のすぐ前には飛行に必要な計器がたくさん並んでいて、よく見ると燃料計の針が残り少ないではないか。車ならガス欠で止まってもいいけど、飛んでいるヘリコプターはまずいだろうに。そんなことを心配していると、再び着陸できる場

所を探し旋回しはじめた。小さな村の学校とおもわれるグラウンドに不時着し、ついにエンジンを止めてしまった。

雲が低くてヘリポートには帰れず、燃料も残り少ないので、今日はもう飛べない。だから、ここからヒッチハイクで帰ってほしい、そのようなことだった。パイロットは燃料の手配に行き、近くのモーテルに泊まるらしいので、そこで別れた。そこはマオリ族の住む小さな集落で、車を所有する若者と 50km ほど先の町まで乗せてもらうように交渉し、約 5000 円で OK となった。そして、その町でタクシーを手配することになった。

こんなにありがたい車はないのだけれど、その若者の車はかなり古く、助手席のドアは外れかかっていたし、後部座席の窓ガラスが無かった。雨が吹き込んで顔に当たるが、シートにもたれてのドライブは心地よく快適そのものだった。時々ワイパーが壊れるらしく、その都度、路肩に止めて、ワイパーを手で直していた。

海が見えたとき、とんでもない遠くへ来たことを知った。東海岸のネイピアという街のガソリンスタンドで降りしてもらい、そこでタクシーを呼んだ。タクシーが来るまで、ガソリンスタンド併設のコンビニでサンドウィッチを買って食べた。朝からビスケットだけで時間はもう夕方 6 時を過ぎていた。

タクシーで山を越え約 100 キロのドライブの末ようやくわれわれの車のあるヘリポートに辿り着いた。途中の山越えは霧がひどく、とてもヘリコプターで越えられるような天気ではなかった。ただ、驚いたのは、ヘリポート周辺を水源とする川は濁っておらず、今回の雨は、我々がいった水系を中心とした大雨だったようだ。ヘリコプタ

一会社も我々の行った方面に大雨警報が出たため、多少の無理をして迎えに来てくれたようだ。視界の効くルートで遠回りをして迎えにきたため燃料の大半を来るまでに使ってしまったらしい。

ヘリポートから約 1 時間、自分たちの車を運転しロッジに帰り着いたのは夜 9 時すぎだった。ヘリコプターでまっすぐ飛ばば 30 分のところを、6 時間以上かけて帰ってきたことになる。明朝は 3 時起きの日路である。濡れたものを乾燥させる暇もなく帰国のためのパッケージを急いだ。

貴重な体験をした。

何もすることがなく過ごした時間が、今思うに、日常では決して経験できない一生忘れられない時間だった。文明の中にいるときの自然への強い憧れ、自然の中に放り出されたときに感じた文明のぬくもり。2 つの境界線をさまようことで、そこには新たに見えてきた世界があった。

人生の舟を軽くしな

いるものだけを積み込んで

くつろげる我が家とささやかな喜び

一人か二人の真の友

愛する人に愛してくれる人……

追記

脳外科医 N はこの後、すい臓がんのため世界しました。10 年間毎年ニュージーランドで共に釣りをしたかけがえのない友人にこの文章を捧げます

2021 年を振り返って

JH7HVF 菊池 俊彦(岩手県遠野市)

1 MARS の活動

(1)毎週水曜日の朝の3.565MHz でのロールコール。

時間は、本来は午前6時からだが、実際は5時20分頃から始まる。

水曜日の朝は早起きして、なるべく最初から出るようにしている。

MARS の皆様と会話できるこのロールコールが一番楽しい。

(2)同じく毎週水曜日の6時30分からは、7.150MHz でロールコールが始まる。

3.5MHz ほど、コンディションが良くなく、1年のうち全く通じない時期がある。

それでも3.5MHz ではつながらない局(6エリアなど)と通信できるのは嬉しい。

(3)毎週金曜日の夜22時から、CW のロールコールが始まる。

J11VAH 天谷先生のMCでCWの呼び出しがある。全く初心者の私がCWでデビューできたのは、J11VAH 天谷先生や皆さんのお陰だと思っている。

去年からは和文に挑戦している。まだまだ未熟ではあるが、英文では話せない内容を送信できるので楽しい。受信はまだまだであるが、少しずつ上達したいと思っている。

(4)同じ金曜日のCWロールコールが終わる22時15分頃からは、Wires-XとJitsi MeetによるWEB会議がある。「共有機能」を使えるので、色々な情報を交換できる。これもまた楽しい。今のところ4人だけの参加であるが、参加者をもっと増えて欲しいと思っている。

(5)毎月第2水曜日の夜21時からのZOOMミーティングも楽しい。総会ができなくなってから、アイボールができないので、その代わりにWEB会議になっている。

皆様からZOOMの「共有機能」を使ったいろいろな話題が聞けて刺激になる。

2 その他のアクティビティ

(1)トライアスロン:今年はコロナのため全て中止になった。

(2)スイミング:今年の8月に隣町の岩手県釜石市で「釜石オープンウォータースイミング」という大会に参加して、海で1周1000mのコースを5周するという競技に参加した。何とか2時間7分で完走(完泳)できた。自分でもスゴイと思った(笑)。とても自信になった。



(3)自転車:ヒルクライムという山を自転車(バイク)で上るといいう競技があり、参加した。もともと坂は嫌いだったのだが、コロナの影響で参加できる大会が少ないので、無理して参加した。どの競技でもそうだが、「楽しむ」ことを一番に考え、参加している。



(4)マラソン:ハーフマラソン(21km)の大会で、12km で途中リタイアしてしまった。練習不足の一言。練習する時間を作るのが難しかった。言い訳(笑)。

(5)クラシックギター:5-6 年前から始めた。下手ながら楽しんでいる。今は「アルハンブラの思い出」に挑戦中。指を動かすとボケにくいと聞いているが、物忘れは増えている(笑)。

(6)キャンプ:JIIVAH 天谷先生が、キャンプ道具とオートバイをハイエースに積んで青森を旅

行したというのをWEB 会議で見て、ビックリ！とても刺激を受けた。僕は、キャンプには無縁というか、どちらかと言えば嫌いだったのだが、天谷先生の活動写真をWEB 会議で見て、感激してしまい、僕も挑戦してみたいと思った。最近、芸人「ひろし」の You Tube を見て研究している。さらに、「ひろし」のBS テレビ番組で、「ひろしのぼっちチャンネル」というソロキャンプのシリーズを観て楽しんでいる。さっそく 1 人用のテントを買った！ソロキャンプが流行っているというのを初めて知った。1 人でキャンプして、自転車でいろいろなところを旅することができれば、こんな楽しいことはないと思っている。来年にはその報告ができるようにしたい。

3 最後に

MARS の活動もトライアスロンも 50 歳だった 10 年前の東北大震災以後の活動である。残りの人生、楽しいこと、ワクワクすることをしようと思って、始めたものだった。トライアスロンや自転車、オートバイもそれらの活動です。これからも、「ワクワク」しようと考えていきたい。そして MARS の皆様にその情報を共有していきたいと思っていますので、よろしく願います。

(2021.8.18 執筆)

MARS ニュースへの御寄稿は、

〒640-8331

和歌山市美園町5-1-8山榮ビル3階
眼科田中クリニック内

MARS ニュース編集部 まで

電話 073-427-3010

F A X 073-427-2135

E-mail marsnews@tanakaclinic.jp

再入力の手間を省くため、E-mail (または USB メモリーもしくは CD-R の郵送) でお送りください。特殊記号などが文字化けすることがあり、pdf ファイルを mail に添付していただくか、プリントアウトした原稿をファックスまたは郵送してください。なお、紙面の都合により、原稿を短縮させていただいたり、写真の選択やトリミングをさせていただくことがありますので、ご了承ください。

烏賊足配線を蛸足配線に

JF3JON 田中 憲児(和歌山県岩出市)

皆さん Shack の電源の配線はどうなっていますか？家を建てる時から Shack として設計して壁の全周にコンセントを配置してリグやリニアアンプがどんどん増えても平気な局が羨ましいです。

当局の場合も壁のコンセントからテーブルタップを引っ張り、さらにそこに別のテーブルタップを繋げており、数えてみると Shack 内で 23 本の電源ケーブルを挿してありました。さらに具合が悪いのが 200V の電源です。和歌山に来て電話級アマチュア無線技士で再開局した 23 年前には 200V なんて必要ありませんでした。MARS に入会した 21 年前に 2 アマ 1 アマを続けて取得し FTI にタワーの建設を依頼したのですが、5 段 27m のクランクアップタワーの電源に 200V が必要とのことでした。

当時は自宅でアマチュア無線に使うための電源を引っ張ってくることはアマチュア無線技士の資格があればアマチュア業務「金銭上の利益のためでなく、もっぱら個人的な無線技術の興味によって行う自己訓練、通信及び技術的研究の業務をいう。」(電波法施行規則第 3 条第 1 項第 15 号)の範囲に含まれていると信じて疑わなかったのが、気がつけば 200V の電源が Shack に来ておりました。リニアアンプ VL-1000 を設置するときにさらに 200V の電源が必要になった (VL-1000 は 100V でも動作するが 100V では 500W しか出せない) のですが、でもそれ以上我が家の分電盤のブレーカーに余裕が無かったので、ちょっとおかしいかなあと思いながらも 200V のコンセントも無理矢理延

長して並列に設置しました。

いろんなリグやリニアアンプや定電圧電源をコンセントに繋ぐ以外に、最近ではパソコンやモニターの電源も複数必要で、数えてみれば烏賊 2 杯の足以上の数のコードを繋いでいました。さらに数年前にはリニアアンプを増設して 200V のコンセントをさらに並列に追加してありました。オペレーターは 1 人なので複数のリグやリニアアンプの電源が入っていても送信するのは 1 セットのエキサイター+リニアアンプなので、壁からの烏賊足配線と 20A のブレーカーから引っ張った 200V の配線でも持ちこたえていました。



200V のコンセント 3 個が並列になっていた

でも今年に入り、脆弱な烏賊足配線はマズイかなあ？と真剣に思うようになり、ちゃんと配線を引き直そうかと思いはじめました。そのためには電気工事士の資格が必要かなと肌で感じたので、3 月に実務経験が無くても受けられる第二種電気工事士試験の受験申込をしました。まずは 5 月の筆記試験、それに合格すれば 7 月の実技試験に進むことが出来ます。10 年分の過去問集を買ってきて、楽勝かなあと思いな

がら解いてみると5割くらいしか合いません。合格基準は6割なのでやっぱり勉強しないと厳しいなと思い、過去問集を2回やりました。最後まで良くわからなかったのが三相200V交流の問題、いわゆる動力という電源なのですが、家庭に来ている単相200Vとは異なっていて扱うのが難しそうでした。医学部の試験で鍛えられていて、本質が分からなくても正解にたどり着ける能力がついていて良かったと思いました。

筆記試験を受ける際にネックになりかけたのが、COVID-19のワクチン接種でした。市の医師会から医療従事者用のワクチンを配っていただけなのが5月のゴールデンウィーク明けの木曜日の午後で、2回目の接種が筆記試験の直前になりました。日曜日(すなわち筆記試験の日)が休日なのでほとんどのスタッフには土曜日に接種したのですが、私と私の道連れにされた人たち1バイアル分は金曜日に接種しました。筆記試験当日37.5℃以上の発熱があると試験会場に入れてもらえず筆記試験は不戦敗になってしまいます。幸い副反応は起こらず、無事に筆記試験を受けることが出来ました。自己採点は50点満点中49点、上々の滑り出しです。

筆記試験は和歌山の職場から5分くらいの会場だったので実技試験も和歌山県で受けたのですが、和歌山県の実技試験は土曜日、「土曜日の診察日の途中で電気工事士の試験を受けるために2時間くらい抜けてもいいかなあ？代わりに1人で診察しといてくれへんかなあ？」とXYLにお願いしてみたのですが、当然のことながら遊びでは許可が下りませんでした。大阪府と奈良県の試験は日曜日だったので、実技試験の会場は大阪府で申し込みました。

7月18日の日曜日に大阪市内まで行って実

技試験を受けてきました。実技試験は問題が13題公表されていて、その中から1題が出題されるという形式です。与えられたパーツと電線を使って指示されたとおりに欠陥なく作品を完成させるというゲームです。持ち時間は40分、未完成は当然アウトですが、見た目は完成していても1か所でも欠陥があるとアウトです。欠陥とは線が短すぎるとか、圧着スリーブの刻印が違うとか、白線と黒線の繋ぐ場所が違うとかで、ネジ止めするところの線が左巻きになっていてもアウトです。家での練習では最初は時間オーバーから始まりましたが、そのうちに横着できるようになって30分あればどの問題も完成できるようになっていました。でも実際の試験では完成した時は残り時間1分で余裕がありませんでした。

実技試験は自己採点のしようがないので発表まで1か月間ドキドキしていましたが無事合格、県知事あてに申請して無事に第二種電気工事士免状をゲットしました。



これで堂々と電気工事ができるぞ～。まず、やってみたかったのがエアコン工事です。ホームセンターで4kwのエアコンを買ってきて、20年以上前から使用していた2.8kwのエアコンを外して付け替えました。電圧を100Vから200Vに分電盤のブレーカーのところで切り替えて

200V用のコンセントに付け替えるところから開始です。銅管をフレア加工して室内機と室外機を接続し、電線とドレンホースも繋ぎ、真空引きして冷媒ガスを循環させれば完成です。

次は本丸のシャックの電源工事です。1階の分電盤の主幹容量が75Aで、そこから分岐させて引っ張ってくるので40Aの分電盤をシャックに付けることにしました。40Aだと電源ケーブルは14スケもしくは8スケ(mm)が必要です。一番太い2.6mmのVVFケーブルでも細すぎます。あんまり太いと1階の分電盤に引き込めないかもしれないので、8スケのケーブルと40Aの主幹容量の分電盤と追加のブレーカーと多数のコンセントとVVFケーブルを買ってきました。目障りだった200Vのコンセントを外し、1階の天井から2階のシャックの床に穴を開けて通していた200V用に使っていたVVFケーブルに8スケのケーブルをビニルテープで固定して2階の床から1階の天井裏に押し込み1階の分電盤のブレーカーから外したVVFケーブルを引っ張って8スケのケーブルを1階の分電盤内に引き込みました。ケーブルに圧着端子を付けて1階の分電盤内の銅のバーにネジ止め。2階では分電盤を壁に固定し、8スケのケーブルを繋ぎ、ブレーカーを増設して200V用を3回路作りしました。タワーから家に引っ張った同軸ケーブル用ガイドワイヤーからリグ用のアースを取っていたのですが、そのアース線をぶった切って圧着端子を付けて分電盤内に固定、あとはひたすらブレーカー(及びアース端子)にVVFケーブルを繋いでコンセントを引っ張ることの繰り返しです。200V用の回路3つと、残りは100V用の回路です。コンセントは壁面固定が基本ですが、かなりの本数のVVFケーブルが無造作に床をはって整理がついていま

せん。元の鳥賊足配線の時より汚いかも。でも頭の部分の分電盤から太いVVFケーブルの足が出ているので、ちょっとやそつではダウンしないシャックの蝸足配線が完成して、テーブルタップも一掃できました。

最後に、元々のリニアとタワー用の200Vのブレーカーを100Vに戻して1階の台所のコンセントを増設しました。



200Vを3回路と100Vを6回路作りしました



実技試験の課題を再現してみました

JP7FSO 最新情報

JP7FSO 高瀬 信弥(福島市)

みなさん、こんにちは。JP7FSO 福島の高瀬です。水曜日朝の定期ロールコールは頑張っ
て参加させていただいております。前半は自宅、
後半の7MHzは通勤中のモバイルからセンタ
ーローディング50Wでオンエアしています。今
後ともよろしく願いいたします。

【DX 対応状況】

Cycle25 に移行し、徐々にコンディションが
上昇してきていますが、開局 9 年前と比べると
やはりまだ低下している印象です。9 年間の
HAM 歴で DXCC (Mix) は cfm300、wkd312
まで到達しました。Cycle24 がそれほどのコン
ディション上昇にはならなかった割には、まあま
あなののでしょうか？早いのか遅いのかわかりま
せんが、ポチポチ(FT8)頑張っています。

2015 年に第二シャックを設けた際に、2 本の
タワーを設営しましたが、本年 2021 年 5 月に 3
本目を設営し、50MHz 用 13 エレ八木を設置し
ました(図1:中央タワー)。



図 1 JP7FSO 2nd シャック
新設した中央タワー 6m band 用

50MHzと1.8MHzはまだ DXCC に到達してい
ないので、今後はこの 2band を中心に頑張
りたいと思います。Honor Roll は Pediton 次第
の場所ばかりなので、あとは運です。

【最近のトピック KiwiSDR で自分の声をモニ ター】

自分の電波がどこまで届いているか
知りたいですよ。NCDXF/IARU Beacon
を使用して向こうからの電波が聞こえるかどう
かで電波伝搬状況を把握できます。では
こちらからの電波はどうでしょう？デジタルモ
ードが全盛となっている現時点では、FT8
などの『デジモード』を運用していると
世界各地の HAM が同時に対応のソフト
ウェアを使用していれば、PSK Reporter
(<https://pskreporter.info/pskmap.html>) と
いうサイトで相手方での受信状況が把握
できます。使用している方も多いと思
います。そのほか Reverse Beacon Network
(<http://www.reversebeacon.net/>) も便利
です。上記の方法はあくまでもデジタルモード
での通信の場合です。SSB などの Phone では
便利な方法はなかったのですが、近年世界各
地に設置された SDR Receiver をインターネッ
トにつなぐことによって、遠隔地から現地
の受信機を操作して目的の周波数の受信が
可能になっています。例えば WebSDR
(<http://www.websdr.org>) ですが現時点で全
世界 182 局にアクセス可能です。私が設置
しているのは KiwiSDR を使用したネットワ
ークです

(<http://kiwisdr.com/public/>)。現時点では595局が登録されています(図2)。第2シャックにG5RVアンテナを設置して、このKiwiSDRに接続しインターネットに公開しています。日本にもJP7FSOを含め20局程度あります。日本のみならず世界に自分の電波が届いているかどうか、変調はどんな感じかは、アクセスしたKiwiSDRからの音声が遅延するので確認することが可能です。図3はインターネットで見ることのできるJP7FSOの7MHz受信状態です。朝のロールコールでは3エリアJH3AEF東條先生が厳しいこともしばしばあり、三重や山梨県白秋(非公開)のKiwiSDRを聞きながら応答していることもありました。もちろんレポートは自分の受信機でのものです(hi)。

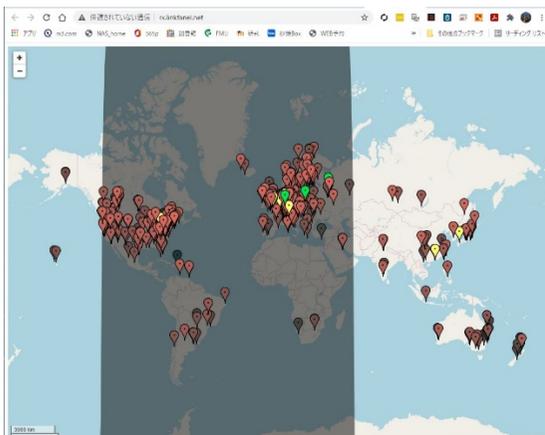


図2 KiwiSDRの設置場所

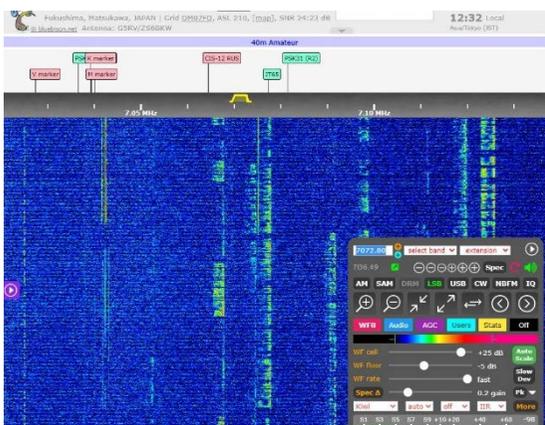


図3 JP7FSO KiwiSDRの実際の画面

【山岳移動運用と自作軽量アンテナ】

山登りは40代からの趣味です。それにアマチュア無線が加わりました。是非、山からも電波を出したいと思うのは当然です。はじめはハンディー機、やがてFT817NDになり、KX3で行っていましたが、昨年からはIC705を中心に運用しています。問題はアンテナです。HFは山頂でWireを張りにくいので垂直系の超短縮アンテナ。ハイバンドはそこそこですが、3.5、7MHzは苦戦します。一方V/Uもハンディー機のホイップでは物足りなくなり、軽量化したマルチエレメント八木を自作し始めました。2mは6エレ、430は11エレでおおの300g程度にし、分解時50cm以内、面倒な組み立ても極力避ける。を目標にいろいろ試行錯誤しています。また、Optimized Wideband Antennaとして、放射器に同軸直付けのマッチング回路なしでさらに軽量化を図りました。図4は2mのもので



図4 2mバンド用6エレYagi 近くの山で運用。FT817ND使用。福島から1エリア向け。神奈川県までQSO可能でした。50Wでも使用可能です。

また、問題のバッテリーですが IC-705 を 10W で運用するためには 13.8V 以上の電源が必要です。ちょっと前までは鉛蓄電池をリュックに入れて登ったのですが重かったのです。2 年前から Lipo 電池になり軽量化され、現在は携帯スマホなどのモバイルバッテリーのなかでも USB-PD 規格や Quick Charge (QC) 規格に対応したものであれば、最大 100W 取り出しができます。14V であれば 3~5A 出力してくれますので、軽量、楽々 10W 運用が可能となりました。使用する充電ケーブルに注意が必要です(15V 用、12V 用など電圧を制御する IC の入ったケーブル)それさえ間違わなければ無線

機の DC コネクタ形状に合わせてケーブル端を処理し、バッテリーから直接接続して QRV できます。あとは無線機の重さをもっと軽量にしてくれると FB ですな。

新型コロナで医療関係者は私を含めて皆さん大変だと思います。ご苦労様です。

そんな中、基本的に一人で楽しめるアマチュア無線は安全でやっぱり楽しいですね。また、お空でお会いできる日を、そしてアイボールができるその日を楽しみにしています。

今後ともよろしく願いいたします。

MARS 事務局

入・退会、コールサイン、住所の変更などの事務手続きは **MARS 事務局** へ。

〒028-7303 八幡平市柏台2-8-2

東八幡平病院内

日本医師アマチュア無線連盟

電話 0195-78-2511

F A X 0195-78-3437

E-mail tadato@rnac.ne.jp

2021 年度の年会費(8000円)は郵便振替の振込用紙を同封させていただきましたので、お振込よろしくお願ひします。インターネットバンキングでのご送金も可能です。

ゆうちょ銀行からは、

記号 10610 番号 55919841

銀行振込の場合は、

ゆうちょ銀行 ゼロロクハチ支店(068)

当座 5591984

日本医師アマチュア無線連盟

編集後記

校了日に和歌山市北部の大規模断水が発生しました。当局のシャックは対象地域から数百 m 離れていますが、対象地域にお住まいで診療所もある会員局もいらっしゃいます。とてもご不自由なさっていらっしゃるとお見舞い申し上げます。

しばらく時間がかかりそうですが、本誌をお手元にお届けできるころにはいくら何でも復旧していると信じています。

DE JF3JON

日本医師アマチュア無線連盟会報 (第81号)

発行：日本医師アマチュア無線連盟

発行日：令和3年10月15日

編集：田中憲児(JF3JON)

印刷：西岡総合印刷株式会社

Tel 073-425-1341 Fax 073-436-0855

URL <http://www.nishioka.co.jp/>

E-mail info@nishioka.co.jp